

## 守山警察署

〒守山警察署 ☎(583)0110 ☎(583)0595

# 110番を正しく利用しましょう

県内で110番通報をすると、すべて大津市にある滋賀県警察本部につながります。そこで、まず「110番緊急電話です」「何がありましたか」「事件ですか、事故ですか」とたずねますので、「何があったか」を伝えてください。

その後、事件であれば、「いつ」「どこで」「どのような事件か」「犯人の人相着衣・逃走方向」などを、事故であれば、「どういう事故なのか」「けが人はいるのか」「119番通報はしているか」などを順に聞いていきますので、あわてず警察官の質問に答えてください。

110番通報を受けた警察官が聞いた状況は、ほかの警察官も同時に聞いており、現場に一番近いパトカーに指令を出すことができます。

110番は、事件・事故など、警察に緊急通報するための専用電話で、その回線にも限りがあります。緊急でない相談や免許の照会などで使用すると、事件・事故の際に110番がかかりにくくなります。

警察に対するご意見やご要望、問い合わせ、各種相談については「#9110」または守山警察署へご連絡ください。



市内の交通事故発生件数	発生件数(件)	前年対比(件)
人身事故	141	-10
物件事故	1855	-315
合計	1996	-325

市内の交通事故負傷者数	負傷者数(人)	前年対比(人)
軽傷者	125	-48
重傷者	14	-6
死者	2	0
合計	141	-54

市内の刑法犯認知件数	発生件数(件)	前年対比(件)
粗暴犯	12	-7
窃盗犯	177	-68
知能犯	16	-3
そのほか	43	-6
合計	248	-84

統計：11月末現在

佐川美術館  
アートコラム④

彫刻家・佐藤忠良の教育方針

さとう ちゅうりょう

学委員：相田莉央あいはら りお 佐川美術館

佐川美術館の佐藤忠良館には、「帽子シリーズ」など女性をモデルとした作品のほか、自身の子どもや孫をモデルとした彫刻作品が展示されています。

皆さんは佐藤オリエという女優をご存じでしょうか。「男はつらいよ」のマドンナ役にも抜擢され、舞台女優として活躍している彼女は、彫刻家・佐藤忠良の娘です。幼いころから女優を目指していた彼女の夢を、父である佐藤は反対することはありませんでした。

オリエが生まれた翌年、佐藤は兵役に召集され満州に渡り、終戦後シベリアで3年間の抑留生活を送りました。身分も肩書きも関係ない過酷な状況下の共同生活で、人としての本質が常に試されていたそうです。

信頼関係を築くのも苦労するような環境の中、大工や洋裁といった職業を生かして働かされる日本人がいました。佐藤も絵を描いたり、彫刻を作ったりする場面があったことで、生きる実感がわき、自身がモノをつくる職業で救われたと言います。試行錯誤しながら自身の強みを発揮できる術を身につければ、どんな環境でも生き抜く力になると気付いたのです。佐藤はその思いをやがて自身の子どもに託し、考えながらモノをつくる人、身体で覚えて、自分を表現できる人になっ

てほしいと願うようになりました。

彫刻と同様、芸能の世界も成功するには厳しい道であることを熟知しているにもかかわらず、佐藤は娘の意思を尊重し、彼女自身の才能を信じ抜いたのでしょう。佐藤の願いに応え、オリエは共演者や製作スタッフとともに作品を作り、自分の身体で表現する役者に育っていったのです。

※開館情報につきましては、ホームページでご確認いただくか電話☎(585)7800]でお問い合わせください。